

令和6年度 居宅介護支援事業所事業計画

1 基本理念

事業運営体制の整備を図り、現在の高齢社会及び多様なニーズに対応できるよう努力し、地域社会に貢献すると共に、私たち自身も地域の方と成長しともに満足を得る。

2 基本方針

介護保険の基本理念である「高齢者の自己決定権の尊厳」「自分らしい生活の維持」及び「自立支援」を基本とし、常に利用者の意向を踏まえ、自立支援に向けた居宅サービス計画を作成し、そのプランに従ってサービスが提供されるよう関係事業者と教育調整しながら在宅生活が継続できるよう支援を行う。

3 目標

- ① 安定した運営ができるよう1か月のマネジメント件数を70件とする。
- ② 後継者の育成。
- ③ ターミナル・医療依存度の高い利用者の対応の充実
- ④ BCPの見直し、訓練の実施

4 事業計画

- ① ケアマネジメントの充実につなげていく。
 - ・医療機関との連携促進。
 - ・ケアプラン点検後の課題整理（アセスメント用紙の検討）
 - ・ターミナルケアマネジメント勉強会の実施。
 - ・スタッフの安全（災害・感染対策・暴力・ハラスメント等）を守る為体制強化
 - ・オンラインを利用したの効果的な研修会、会議の方法や工夫点を勉強する。
 - ・ケース記録の整理。
- ② 介護支援専門員の資質・向上を図る。
 - ・事業所内会議（情報交換、課題の共有、相談）の充実
 - ・居宅連絡協議会への参加。
 - ・事業所内外の研修に参加し連携を深め、マネジメントに生かす。
 - ・各自の年間目標を立てる。
 - ・吉田総合病院の居宅と合同事例検討会の実施
- ③ 研修計画
 - ・S-QUE訪問看護・介護ケア講座の年間視聴
 - ・安芸高田市居宅連絡協議会研修計画
 - 4月 総会 アセスメントについて かがやき・医師会
 - 7.8月 介護報酬改定、今後の動向 高美園・楽々苑
 - 10月 診療報酬改定について 吉田総合病院・百楽荘
 - 11月 薬に関すること 社協・時遊館
 - 3月 来年度事業計画
 - ・広島県介護支援専門員協会主催：法定研修への参加
 - ・広島県介護支援専門員協会（安芸高田ブロック）からの研修会
 - ・地域での研修会（事例検討会・地域ケア会議等）への参加
 - ・緩和ケア症例検討会
- ④ 各関係機関との強化
 - ・地域包括支援センターを始め、各関連機関との連携を密に行いニーズに沿ったケアマネジメントが行えるように努める。
 - ・安芸高田ブロックの会長、ケアマネマイスターとして会議、研修会への参加を通して地域に貢献していく。